

台東区学校教育情報化推進計画 パブリックコメント実施結果

意見募集期間	令和3年12月16日（木）～令和4年1月6日（木）		
意見受付場所	区公式ホームページ、各区民事務所・分室・地区センター、 区政情報コーナー、生涯学習センター、指導課		
意見受付件数	10人	15件	
提出方法の内訳	ホームページ 10人（15件）	持参 0人（0件）	
	郵送 0人（0件）	ファクシミリ 0人（0件）	

分類	項番	ご意見	区の考え方 (本計画の参照箇所)
第1部 第4章	1	<p>いわゆるオンラインでの授業や教職員のテレワークに関して触れている場面が少ない印象です。</p> <p>臨時休業中や分散登校期間中などの非常時に、学校の実態に即して活用するとの事ですが、これらは平常時より習慣化して行う事でのみ、ICTの利点を享受でき得るものと思います。非常時の次善の策ではなく、インターネットやデジタル端末の利点は、いつでもどこでもが基本ですので、例えば不登校の児童生徒やなんらかの理由で登校できない児童生徒、場合によっては教職員も自宅から、または学校以外の別場所からいつでもオンラインでつなぎ、質の高い学びの提供やコミュニケーションを取れるように整備、習慣を作ることこそが重要ではないでしょうか？</p> <p>是非、平常時より積極的にオンラインでの授業やテレワークの活用を盛り込んでください。</p>	<p>学習系ネットワーク環境では、児童・生徒が平時における学校での活用とともに家庭でも十分な学習活動が実施できるように、同時双方向通信を可能としています。</p> <p>各学校では、現在もオンライン朝の会や帰りの会などの取り組みを進めているところですが、今後も継続的なオンライン活用を通して、持続的な教育活動の質の維持向上に取り組んでまいります。</p> <p>また、教職員のテレワークは、感染症対策や働き方改革の観点から、実施に向けて情報収集を行いながら検証してまいります。</p> <p>(第1部第4章 基本方針「1 学校における安全・安心なICT環境の整備」、「4 校務情報化の推進」、第2部第2章1-(2)学校の臨時休業及び分散登校期間中等におけるICT活用)</p>

分類	項番	ご意見	区の方考え方 (本計画の参照箇所)
第1部 第4章	2	<p>区よりタブレットを1人に1台用意してくれていることはとてもありがたいですが、うちの子のものは簡単な漢字も変換できないなどの問題があります。他のお子さんも壊れているけど、交換や修理などすぐ対応してもらえないと聞くので、学びに差が出るなど影響が出てしまうと思います。</p> <p>学校の先生方は今の業務に加えてオンライン授業やパソコンのメンテナンスなどまではとても手が回らないと思うので、各校に1人は専門の方を置いていただきたいです。</p>	<p>端末等の不具合対応については、これまでも関係事業者と連携して取り組んでいるところですが、より迅速に対応できるよう、代替機の増設も含めて保守体制の強化を図っております。</p> <p>また、各学校にICT支援員を配置し、授業支援、環境整備等をサポートすることで、安全かつ快適なICT環境の運用に努めてまいります。</p> <p>(第1部第4章 基本方針「1 学校における安全・安心なICT環境の整備」、「7 学校教育情報化に関する支援体制の確立」)</p>
第1部 第4章	3	<p>一人一台タブレットの配置によって、子供たち一人一人がタブレットに触れる機会が多くなり、個に応じた指導がし易くなった。更に感染症対策を含みリモート授業の可能性も高まった。</p>	<p>ICTの教育的効果を高めるためには、各学校における創意工夫が必要であると考えております。</p> <p>本計画の策定・実施を通して、各学校における学習活動の更なる質的向上を目指してまいります。</p> <p>(第1部第4章 基本方針「2 教科等指導における情報化の推進」)</p>
第1部 第4章	4	<p>授業オンライン化により、学校と放課後の連携も便利になりました。</p>	<p>家庭等における端末活用の充実、学校における日常的な指導により図られるものと考えております。</p> <p>今後も学校における端末活用の充実を通して、学校でも家庭等でも効果的にICTを活用できる児童・生徒の育成に向けて、各学校及び関係各課等との連携を継続してまいります。</p> <p>(第1部第4章 基本方針「3 家庭学習等における情報化の推進」)</p>

分類	項番	ご意見	区のお考え方 (本計画の参照箇所)
第1部第4章	5	<p>学校で推進されているICT授業により、より子どもたちのデジタル活用やICTの理解が進んでいると感じている。放課後で行っているデジタル活動にも連携させながら、自ら学ぶ子どもたちの育成に努めていきたい。</p>	<p>本計画は、学校及び家庭等におけるICT活用を通して、児童・生徒の情報活用能力の向上を目指すために策定するものです。</p> <p>今後も各学校の特色を生かした教育活動の推進を通して、家庭・地域社会の協力をいただきながら、児童・生徒の資質・能力の更なる育成に向けて取り組んでまいります。</p> <p>(第1部第4章 基本方針「3 家庭学習等における情報化の推進」)</p>
第1部第4章	6	<p>他区に在住の同世代の子どもがいる友人知人に聞く限り、タブレットの活用内容が他区より遅れている。わが子が通う学校は現状は点呼を取るだけの朝礼、ごく稀に出される少なく簡単な数問解くだけの課題。2年間の間でできるようになったのはこれだけ。</p>	<p>今般のICT環境の整備後、各学校では、例えば自分の考えをタブレット端末のワークシートに書き込んで学級全体で共有して学びを深めたり、実技教科で自分の演技を撮影して動作を確認し、技能を高めたりするなど、様々な場面でICT活用に取り組んでいるところです。</p> <p>今後もICT活用の好事例を区内全体で共有するとともに、各学校への個別の指導・助言及び研修を充実させて、ICTの活用推進に取り組んでまいります。</p> <p>(第1部第4章 基本方針「2 教科等指導における情報化の推進」、「6 学校教育情報化に関する研修体制の確立」)</p>
第1部第4章	7	<p>タブレットのアカウントにサインインできない不具合他、teamsを活用した朝礼も含め息子のタブレットは全く使えない。再三学校に改善・交換を求めても対応してもらえず。現在対応中との回答はあるものの同状態が半年以上経過。</p> <p>毎回息子はタブレットのオンライン朝礼に参加できず、授業で使う時も自分だけ不具合が生じ、皆と同じように課題に取り組めない現状に最初は楽しみにしていたタブレット朝礼や授業も憂鬱に感じてきている。</p>	<p>端末等の不具合対応については、これまでも関係事業者と連携して取り組んでいるところですが、より迅速に対応できるよう、代替機の増設も含めて保守体制の強化を図っております。</p> <p>今後も安全かつ教育的効果の高いICT環境の運用に努めてまいります。</p> <p>(第1部第4章 基本方針「1 学校における安全・安心なICT環境の整備」)</p>

分類	項番	ご意見	区の方考え方 (本計画の参照箇所)
第1部第4章	8	<p>タブレットを使ったりオンラインで行う授業やコミュニケーションはこれからもっと必要不可欠になってくると思います。教育現場に実務的に使えるシステムの開発やルールなどの仕組み作り他スピード感があまりになさすぎるのと、不具合が出た時の対応が遅すぎるのは非常に危機感を覚えます。</p> <p>あくまで一保護者の意見ですが、何かの参考になれば幸いです。</p>	<p>1人1台端末等の整備を通して、学校教育における新たな学びの可能性を広げるべく、各学校において創意工夫がなされているところです。</p> <p>今後もICTの効果的な指導事例や教材の開発を調査研究し、教育情報化の推進に活用するとともに、端末等の不具合対応については、より迅速に対応できるよう、代替機の増設も含めて保守体制を強化することで、安全かつ教育的効果の高いICT環境の運用に努めてまいります。</p> <p>(第1部第4章 基本方針「1 学校における安全・安心なICT環境の整備」、「5 学校教育情報化に関する研究体制の確立」)</p>
第1部第5章	9	<p>第5章 各基本方針の推進目標</p> <p>図表6の活用推進の目標が、何を目標にしているのかわかりづらいです。小学校低学年、高学年、中学校別に推進内容と合わせて具体的な表記をしないと本当に進んでいくのか疑問です。</p>	<p>各学校においては、児童・生徒の健やかな成長を目指し、自校の教育課程に基づく教育活動を計画的に実施しているところです。</p> <p>本計画の実効性が高まるよう、毎年度の推進状況を把握し、教育情報化の着実な推進を図ってまいります。</p> <p>(第1部第5章 各基本方針の推進目標)</p>
第1部第4章	10	<p>教科等指導における情報化の推進</p> <p>1日1回か2回かということよりも、ICTを活用すべき学習内容を設定し、実施するかしないかが重要だと思います。</p>	<p>各学校においては、児童・生徒の健やかな成長を目指し、自校の教育課程に基づく教育活動を計画的に実施しているところです。</p> <p>教科等指導については、ICTの活用機会の向上だけでなく、効果的な活用によって、児童・生徒の情報活用能力の育成が図られることから、ICTの効果的な活用を資する指導・助言及び研修の充実に努めてまいります。</p> <p>(第1部第4章 基本方針「6 学校教育情報化に関する研修体制の確立」)</p>

分類	項番	ご意見	区の考え方 (本計画の参照箇所)
第1部 第4章	1 1	<p>家庭学習等における情報化の推進</p> <p>令和4年の目標は、端末の毎授業日の持ち帰り⇒実施 課題への取組時間⇒1日 10～60分とあり、重いタブレットを毎日持ち帰らせるのは非現実的だと思います。</p> <p>併せて、以下に現在まで実施しての感想も書かせていただきます。</p> <p>フル充電になるまで非常に時間がかかる端末のため貧困家庭における電気代が気になります。ネットワーク会議用のマイクの整備も必要だと思います。</p>	<p>各学校においては、児童・生徒の健やかな成長を目指し、自校の教育課程に基づく教育活動を計画的に実施しているところです。</p> <p>タブレット端末の持ち帰りによる重量負担については、かばんに入れるものを精選するなどして負担を緩和できるよう、必要な見直しを行ってまいります。</p> <p>また、各学校と連携を取りながら、安全・安心なICT環境の整備に取り組んでまいります。</p> <p>(第1部第4章 基本方針「1 学校における安全・安心なICT環境の整備」、「3 家庭学習等における情報化の推進」)</p>
第2部 第1章	1 2	<p>今日の変化の激しい先行き不透明な社会において、学校の役割は、生徒に知識・技能を身に付けさせることではなく、生徒に主体的に学び・考え・判断する力を身に付けさせ、自らの人生を自らの力で切り拓いていく人に育てることにあると考えます。</p> <p>そのためには、学校のICT環境整備とICTを効果的に活用した学習活動の充実は必須であり、昨今の新型コロナウイルス感染症対応と相まって、本区で推進している児童・生徒1人1台タブレット型パソコンの整備、家庭へのルーター貸し出し、デジタル教科書の配備、ICT支援員の配置等は、児童・生徒、保護者、区民、学校の期待・願いに叶うものであると受け止めます。学校では、整備していただいたICT環境をいかに有効に活用し、児童・生徒の資質能力の育成を図るか、が使命であると考えております。</p> <p>一方、児童・生徒にとって、タブレット型パソコンの家庭における活用時間は伸びる傾向にありますが、それは学習課題に費やす時間が伸びているというよりは、ゲームをしたりユーチューブ等を視聴したり友達とのメール・ライン等をし</p>	<p>1人1台端末を、学校・家庭において適切かつ効果的に活用するためには、端末活用の必然性を高める「しかけ」が不可欠であると考えております。</p> <p>予測困難と言われるこれからの時代をたくましく生き抜くことができる児童・生徒の育成に向け、各学校の創意工夫を生かすとともに、本計画の策定・実施を通して、家庭・地域社会の協力を得ながら学校教育の更なる充実を図るよう努めてまいります。</p> <p>(第2部第1章 環境整備について「1 学習系ネットワーク環境整備の考え方」)</p>

分類	項番	ご意見	区の考え方 (本計画の参照箇所)
第2部 第1章	12	<p>たりする時間が伸びているといった実態が見受けられます。</p> <p>そして、それがもとで人間関係トラブルやその他のトラブルに発展するといった場合も散見されます。</p> <p>これについては、学校だけでは対応しきれることではなく、児童・生徒、保護者、社会の理解と協力が不可欠です。この課題がクリアされなければ、タブレット型パソコンの活用を今後も時間的に増やせば良いかという、そういう訳にはいかないと考えられます。</p> <p>台東区学校教育情報化推進のための整備計画として、環境整備の「家庭における活用」に、保護者の協力のもと児童・生徒の道徳心や自制心等を養う、更なる「しかけ」が必要ではないでしょうか。</p>	
全般	13	賛成します。	<p>本計画は、学校及び家庭等におけるICT活用を通して、児童・生徒の情報活用能力の向上を目指すために策定するものです。</p> <p>今後も児童・生徒の資質・能力の更なる育成に向けて取り組んでまいります。</p> <p>(計画全般について)</p>
全般	14	子どもの教育の為に予算を使って下さい。	<p>本計画は、学校及び家庭等におけるICT活用を通して、児童・生徒の情報活用能力の向上を目指すために策定するものです。</p> <p>今後も児童・生徒の資質・能力の更なる育成に向けて取り組んでまいります。</p> <p>(計画全般について)</p>
全般	15	地元に住む人間として、今後の学校の運営について、関心があります。	<p>本計画は、学校及び家庭等におけるICT活用を通して、児童・生徒の情報活用能力の向上を目指すために策定するものです。</p> <p>今後も児童・生徒の資質・能力の更なる育成に向けて取り組んでまいります。</p> <p>(計画全般について)</p>